

# 事務事業事後評価表

## 《基本情報》

事務事業の名称 【1】	敬老事業		所管課【2】	高齢介護課
			評価者(担当者)	酒井 玲子
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑤いきいきと暮らせる福祉のまちづくり		
	主要施策(節)	(3)社会福祉の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(3)高齢者支援の充実		
<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域				
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市敬老祝品贈呈要綱 】			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【			款 3 項 1 目 3 細目 3

## 《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	多年にわたり、社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため。
対象(誰、何に対して) 【9】	敬老会:75歳以上、金婚夫婦、米寿:88歳、100歳祝賀:100歳、101歳以上祝賀:101歳以上
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	高齢者の長寿及び金婚夫婦を祝福し、市民の敬愛思想の高揚を図る。

## 《事務事業の概要》

事業期間【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【
事務事業の具体的内容 【14】	敬老会:小学校区ごとに各区長会に委託し開催。対象者は市で指定するが、開催方法等は区長会にほぼ一任。 米寿:記念品、表彰状を小学校区や自治区単位で祝い催し配布する。 金婚:金婚夫婦表彰式典を開催し、表彰状と記念品を渡す。 百歳祝賀:誕生日に記念品、顕彰状を渡す。 101歳以上祝賀:記念品(カタログ)を渡す。
	事務事業を構成する細事業【15】 ⇒ ①長寿者等表彰事業 ②敬老会開催事業 ③ ④ ⑤

## 《事務事業実施に係るコスト》

		H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金				
		県支出金				
		起債				
		受益者負担				
		その他				
		一般財源	19,689	19,812	20,609	22,791
	【16】 小計	19,689	19,812	20,609	22,791	0
[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		183	0	0	0	
職人 員 の 費	職員人工数	0.30	0.70	0.40	0.40	
	職員の年間平均給与額(千円)	5,424	5,761	5,761	5,761	
	【17】 小計	1,627	4,033	2,304	2,304	
合計		21,316	23,845	22,913	25,095	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 長寿者等表彰事業	百歳・金婚夫婦・米寿者に賞状・記念品、101歳以上に記念品を授与する。	賞状・記念品授与人数	人	921	901	890	1,008
② 敬老会開催事業	各校区に委託して敬老会を開催する	敬老会開催場所数	箇所	84	87	82	82
③		(4自治区の数・開催件数含む)					
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
			H25実績	H26実績	H27実績	
1 賞状、記念品授与者数	100歳、101歳以上、金婚夫婦、米寿者の合計授与者数	人	983	1,015	941	1,008
2	(4自治区の数・開催件数含む)					

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	国民の祝日になっており、日本では高齢者を敬うべきものとしており、敬老事業の廃止は、市民の高齢者への敬愛思想の高揚を阻害することにつながる。
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	対象者の死亡等の理由により授与できなかった者を除いて、全員に賞状、記念品の授与ができています。
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	敬老会開催については、これまでどおり区長会へお願いし、金婚表彰のみ市全体で開催することで事業を継続する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	区長会の負担が軽減するようラベルシールではなく封筒へ直接印刷するなどの工夫を行った。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	家族や地域のつながりの希薄化により、敬老会の維持運営には苦労しているが、高齢者の長年の貢献に感謝を表わす機会として、また、家族や地域のつながりを見つめ直す機会としても、事業を存続すべきであると考え。	評価責任者 蟹江勇二
------------------	---	---------------